

# センター通信

NO. 354 令和6年8月28日  
発行 東大阪市教育センター

「探究」と「対話」  
「トライ&エラー」



## 「全国教員研修プラットフォーム (Plant)」

令和6年4月より、教職員等の研修受講履歴を記録するシステムと研修コンテンツを収集・整理・提供するプラットフォームが一体的に構築された「全国教員研修プラットフォーム (以下、Plant という)」が稼働しています。本市においては、9月に実施する研修からPlant 上での申込みもスタートしています。

インターネット上でPlant にアクセスすることで、大阪府や東大阪市が主催する研修はもちろん、自分自身が高めたい資質・能力に関わる研修に申し込むことができたり、これまでに受講した研修の履歴を確認したりすることができます。また、Plant により、研修通知の受け取りや研修の申込み、受講履歴の記録や確認等も一元的に行うことが可能です。

研修履歴の記録により、さらに伸ばしていきたい分野・領域や新たに能力開発をしたい分野・領域を見出すことができ、主体的・自律的な目標設定やこれに基づくキャリア形成につながる事が期待されています。ぜひ積極的にご活用ください。

※校務用パソコンのデスクトップにある「Microsoft Edge」を開くとコラボノートの文書リストのバーの中に「全国教員研修プラットフォーム (Plant)」について」があります。そこからPlant のログインページや、教育センターで作成した説明動画、マニュアル、「Plant 研修の検索・申込のしかた」へアクセスできます。



## ふれあいルームの様子

## 教育支援センター(ふれあいルーム)

ふれあいルームでは、子どもたちの社会的自立に向けて、学習活動のほか、個別や集団での活動も行っています。スポーツや園芸活動では、子どもたちどうしの会話が自然と生まれるように工夫するなど、人との関わりを大切にしています。また、学期ごとに行われる保護者懇談や学校連絡会では、保護者の思いに耳を傾けたり、教職員と子どもたちの支援について協議したりしています。今後も、ふれあいルームでは、保護者・学校と連携を図り子どもたちをサポートしていきます。

### ふれあいルームで行っている支援

学習支援・・・それぞれの目標やペースに合った学習ができるように支援しています。

各種プログラム・・・園芸活動や創作活動、スポーツなど、個別と集団それぞれの場面で支援しています。

心理支援・・・コミュニケーションスキルアップ講座や、心理相談員による面接を実施しています。

学習の時間



園芸活動



カレー作り



掲示物作り



### 《ふれあいオンラインルームに「教育メタバース」を導入しました》

ふれあいオンラインルームでは、6月より「教育メタバース」を導入しました。

子どもが「つながり」を感じられる教育メタバースでは、インターネット上の仮想空間で自分のアバターを使って参加します。画面上にスタッフや他のルーム生がいることで、同じ空間を共有して学習や活動ができ、人とのつながりを感じることができる、不登校児童生徒にとって新たな居場所になると考えています。ふれあいオンラインルームは学校を通じてのお申し込みのほか、直接保護者からのお申し込みも可能となっております。ご質問等は教育センター相談担当までご連絡ください。



教育センターでは、子どもたちが新しい時代を築き、生き抜くうえで必要となる創造力や問題発見・解決力を育むため、探究的で教科等横断的な視点に立った学びである「STEAM 探究教育」の研究を進めています。

今年度は、縄手北小学校・縄手東小学校・縄手北中学校・上小阪小学校・上小阪中学校の5校を研究協力校として「STEAM 探究教育」を進めています。



### 取組みの紹介



#### <縄手北小学校>

6年生が自分たちのまちの商店街「サンロード瓢箪山」を探索し、わくわくする心が躍るような気になることや不思議なことを発見し、「あ・い・う・え・お」に関連する気づきや感情に合わせて、新しい発見を写真に撮りました。

「自分の住んでいる商店街なのに初めて見る物もあって驚いた」「商店街の一つひとつのお店のことをもっと調べたくなった」など、子どもたちは多くの気づきやわくわくがあったようです。また、商店街の理事長から、商店街について子どもたちが知らないことや困りごとを伺いました。この自分たちの発見の中から課題を設定し、学習を進めていきます。



#### <縄手東小学校>

4年生が「祭り」をテーマにしたSTEAM 探究学習を行っています。地元で大切にされている伝統的な「枚岡神社」の祭りを改めて見直し、STEAMの視点から子どもたちの創造力や問題解決力を育むことをめざしています。

7月9日(火)には、交野市の祭りを運営されている方から直接お話をいただき、祭りが地域社会にどれほど深い関わりを持っているかを考えるきっかけとなりました。この後、子どもたちは「祭り」について課題設定を行い、教科等横断的な視点で学びを深めていきます。



#### <上小阪中学校>

インクルーシブな社会・文化の構築をテーマの1つとして、1年生が探究的な学びを進めています。

7月3日(水)には、障害福祉サービス「ノーサイド」の方々に来ていただき、ボッチャやアイスブレイクなどの活動を通して、交流を深めました。社会では多様な人が共に暮らしていることを実感すると共に、自身をふりかえりながら、身近な人や自分の中にある多様性に気づくことのできた時間となりました。2学期以降も、様々な出会いを通して生まれた問いや課題について探究していきます。



#### <STEAM 遊び場体験会を実施しました>

8月に、教育センターPC室において、3Dプリンターやプログラミングで動くロボット等の機材を設置し、STEAMの遊び場として体験会を実施しました。参加された先生方からは、「『やってみたい』を実際に体験して、『改良するならどこを変えればよいか』などの視点が深い学びにつながっていくことを実感できてよかったです。」「イメージしたものが具体物として表現できることにわくわくし、新しいものに触れることで、発想が無限に広がると感じました。子どもたちが探究学習をすすめる上でも、いろいろな方法や考えを知ることで、選択する幅が広がると感じました。」などの感想がありました。

